



びーのびーのは、子育て中の親子がいつでも立ち寄れるほっとできる場所です。

# びーのびーの 通信

2011年 6月号

NO.132 ■ NPO 法人びーのびーの事務局 ■

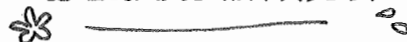
〒222-0037 横浜市港北区大倉山3-57-3  
TEL045-540-7422 FAX045-540-7421  
URL <http://www.bi-no.org>

●お天気でも・・・長くつでどこまでも歩きます♪

3月11日に起きた東日本大震災。今もなお各地では復興に向けて地道な活動が続き、ボランティアの力が注目されています。誰もが「何かできることはないか」という想いでいるこの時、現地での活動に参加してきたびーのびーのスタッフの体験談で少しでも気持ちを共有できたらと思います。現地の1日も早い復興を、心からお祈りしています。

## 「災害ボランティア活動に参加して」

記・岩崎久美子(絵本スタッフ)



この度の震災後、自宅近くの県立武道館(岸根公園内)が避難所になったことを知り、すぐに『神奈川災害ボランティアネットワーク』(<http://ksvn.jp/>)にボランティア登録をしました。避難所では子どもたちを公園に連れ出し、シャボン玉遊びやローラー滑り台をしました。支援物資のお菓子とお茶をおやつに楽しんでもらえたと思います。

4月初旬、横浜から約550km離れた岩手県大船渡市へ「思い出探し隊」としてボランティアバスに乗りました。被災地域に入ると傾いた家・ペしゃんこの車・瓦礫の山が広がり、皆無言で眺めるばかりでした。現地のNPO・町内会の方の付添いで活動に入りました。男の子とお父さんが笑っている写真・賞状・トロフィー・卒業アルバム...地域のお祭り風景や美しい港や漁船の写真ネガ、宴会での楽しい写真など、ごく当たり前の光景だったのに...と思うと、胸が締め付けられました。横浜へ戻ってから、活動できた範囲は被災地域のほんの一点くらいでしかないことに気付きやり切れない思いでしたが、この作業はロボットや重機ではなく、人間の力でしかできないことと確信しました。

4月末には、壊滅的被害を受けた陸前高田で、集まった思い出の品々を、現金・貴重品・位牌などは警察署へ、名前の書いてある品は行政へ、持ち主がわからない物は公開の為避難所などへ、と分けました。母子手帳や赤ちゃんの超音波写真が泥に汚れているのを見て、途端に涙が溢れ、この母子が今元気でいけることを願わずにはいられませんでした。

今回の参加で現地NPOを通じて、私が所属する港北図書館友の会で集めた2,700冊の絵本と巡回図書館の為にガソリン代を大船渡へ送ることができました。またご縁ができた陸前高田で津波に流された親子のひろば「きりりんきっず」さん(4月より避難所内で再開)はじめ、被災された方々のこれから長期になるであろう復興・再建のお力になりたいと思う毎日です。

びーのびーの 幼稚園・保育園ガイド  
2012年度入園版 発売中!!  
価格 830円

幼稚園・保育園ガイドは、2012年度入園版で12冊目。幼稚園・保育園、先輩パパ・ママ、協賛企業、地域の皆さま、多くの方々のご協力と子育て中の編集スタッフの想いと願いを込めて作りました。幼稚園・保育園に入る前のお子さんとお過ごし情報も盛りだくさん!ぜひご覧下さい!

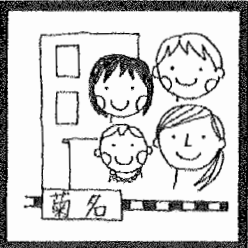
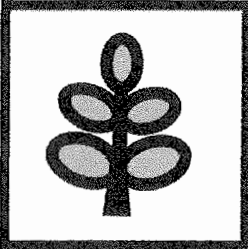


- ～掲載内容～
- 【幼稚園】港北区・神奈川区全域+ 鶴見区・都筑区・緑区・川崎市の一部
  - 【保育園】港北区全域【認可保育所・横浜保育室】(あわせて130園掲載!)
  - ★ちよっと肩力を抜いて... 身近にあるうれしいサポート・便利な情報
  - ★よこはまのしくみ わかりやすく解説!
  - ★園庭開放・プレ幼稚園・ひろば・相談・一時預かりなどなど
  - ★子どもの心に寄り添うということ ~大豆生田啓友 玉川大学 准教授~
  - ★先輩パパ・ママの声

☆ご購入は近隣取扱い書店、HPから♪  
<http://www.bi-no.org/guide/site/>  
☆お問合せ☆  
びーのびーの企画室 TEL:045-514-7573  
MAIL:kikaku@bi-no.org



おやこの広場  
びーのびーの



ひろばの風景

暖かいお天気の中、今年も春のバザー&フリーマーケットを開催しました。開店と同時に「いらっしやいませー」と子どもたちの可愛い声が飛びかうなか、大勢のお客さんにお越しいただきました。今回は「どろっぷとしよがかり」や「ゆーのびーの」の出店もあり本当に賑やかな西口商店街でした。

被災地支援企画では、サークル活動「はんどびーの」がフェルトの着せ替え動物人形をたくさん作り、買って下さる方に2体分のお金を頂き1体を被災地のひろばに届ける活動を行ないました。たくさんの動物人形が売れ「被災地に届けて下さい。」と、温かい支援を頂きました。ご協力ありがとうございました。6月中には陸前高田市のひろばにびーのびーの理事長の奥山が届けに行ってきます。(スタッフ K)



ひろば利用案内

<入会金>・・・1000円  
1ヶ月フリーパス・・・2100円/月  
1回利用料・・・300円/回  
マタニティ利用料・・・200円/回  
ピジター利用料・・・500円/回

※入会金は、1家族初回のみ。  
のちにきょうだいが入会の場合は不要。

◆0~3歳の子どもが対象です。 ◆ひろば見学は、初回のみ無料です。  
◆きょうだいで同時にひろば利用される場合、2人目以降半額。(6ヶ月未満は無料)  
ただし、下のお子さんは上のお子さんのひろば卒業と同時に正規料金となります。  
◆ひろば利用料は、びーのびーの運営、維持費として活用させていただいています。

【開館時間】  
月・火・木・金 9:00~16:00  
水曜日 13:00~16:30  
第3土曜日 10:00~14:00

【休館日】  
第3土曜日以外の土曜日・日曜日  
祝日・年末年始・特別休館日

あの日、どうしていましたか？

3月11日、横浜でも大きな揺れを感じました。誰かと一緒だった人はその時間を共有できる相手がいなければ、親子で自宅にいた人はどんなに不安だったことでしょうか。ひろばでは、先日「地震のこと、みんなで話してみませんか？」と題して、あの日のことを輪になって語りあいました。我が子と離れていたのを探しまわった人、地下鉄で閉じ込められた人、パートナーが戻れず一晩母子で過ごした人など様々な人がいました。解決できることではないけれど、話をすることで少し楽になるかもしれません。ひろばに心のうちを話しに来ませんか？

地震のあった日、10カ月の息子と家にいました。今まで経験したことのない揺れと長さにはパニックになり、息子を抱えて外に飛び出しました。

夜も夫は帰宅できず、一人で息子をまもれるのかという不安と余震の恐怖から眠れず、一晩が本当に長く感じました。備えも完璧ではないし、近所に知り合いもないし、子どもを抱えて荷物を持って、遠い避難場所まで歩けるのか今でも不安です。

でも、今回、地震についてお話する機会を作ってもらえて、色々な方のお話を聞いた事はすごくよかったなと思いました。(会員 Kさん)

震災後、友人に「いいな。逃げる所があって。」と言われたことが心にひっかかりながら帰省しました。「私は皆を置いて逃げたんだ・・・。」と思いながら、でも余震がなく、放射能の心配もなく外で遊べる幸せをしみじみ感じながら数日過ごしました。

大げさかもしれないけど、横浜に戻る日、「私はあの地で生きていくんだ。」と覚悟を決めて帰ってきたのです。それでも引け目を感じながら過ごしていたら、ひろばの語りあいで「それは戦時中の疎開と同じだから気にすることはないのよ。」と言われ、心が軽くなりました。(親子ボラ I)

~親子ボラと会員ママのつぶやき~

我が家には今年4月から幼稚園に通い始めた娘(3歳7ヶ月)と2才差の息子(1歳7ヶ月)がいる。娘は幼稚園まで徒歩で通園している。息子まで幼稚園に通っている気になっているのか、元気なときには片道20分の山越えの道のりを一緒に歩いている。息子は見るものすべてに興味がある年頃。あるとき通園途中にも関わらず座って動かなくなってしまったことがあった。「おいで」とよんでも全く微動だにしない。しばらくすると息子が逆に「おいで」と手招き。近寄ってみても何も見えない。「何も無いよ」と言うと息子は地面を指さし「ありんこ」と言う。目を凝らして再度見てみると、本当にありの行列がそこにあった。

同じ時間を過ごし同じ風景を見ていても、子どもには大人が見ることのできない世界が広がっているのだなと感じることができた。時々何も無い空間を指差し「〇〇パンマンいた」と言うのだが…息子には見えているのかも?!



(親子ボラ H)

# グループ保育の風景

連休明けのゆーのびーのでは、楽しいだけでなくママとバイバイするところとわかり始めた子が、ちらほらお別れで泣き始めました。今までママとずっと一緒だったんだから当たり前ですよ。ゆーのびーののスタッフは「そうだよな〜。悲しいね〜。」と受け止めつつ遊びに誘うと笑顔が見えてきて、そんな時は嬉しくなります。泣きたい時は泣いた方がいいけど笑顔の時間が多い方がいいですもんね!

びーのびーのの研修スタッフやボランティアが来てくれて、これはお出かけできちゃうぞ!と桜田公園まで歩いて行って、ゆーのびーのの恒例水遊びで思いっきり遊んでできました!!

先日は初めてのクッキングでサンドイッチも作って食べました。みんなで食べるという食が進まない子も手が伸びてたりして、集団で遊ぶ良さがこんなところにも見えたりした5月のゆーのびーのでした。(S)



- 2日(木) 13:30~ 赤ちゃん体操  
赤ちゃんとおゆったりと優しく触れ合いながらの体操です。体操の後はお母さんのためのリラックスタイムもありますよ。  
要予約: 10組 参加費: 300円

- 9日(木) 10:30~11:30 歯の健康講座  
歯科衛生士の安田加代子先生に気になる歯のことなんでも聞いてみよう!  
予約: 不要 参加費: 100円  
\*日頃お使いの歯ブラシをお持ちください。

- 17日(金) 9:30~ NPO法人びーのびーの総会 場所: 港北公会堂 第一会議室  
\*年に一度の総会です。びーのびーのの運営などに興味のある方で正会員登録(要: 正会員費3,000円)後ご参加いただけます。詳しくはスタッフまで。

- 18日(土) 11:30~ お話会  
元気な子も集まれ! まずは気軽に参加してね。

- 20日(月) 10:30~12:00 防災講座  
小さい子どもがいる家庭においての災害時の対処法についての講座です。

20日(月) 13:30~15:00 子育て相談日  
臨床心理士の伊志嶺美津子先生が子育ての中で出会う不安や心配な事を一緒に考えて下さいます。

- 23日(木) 11:00~12:00 お外でひろば  
親子で一緒に公園に出かけましょう。遊びのマイスター・真壁が同行します。汚れてもいい服装で。雨天中止。予約: 不要 参加費: 50円

☆一般参加の場合、ひろば利用料として500円別途いただきます。

☆水曜日の開館時間は 13:00~16:30 です。

☆今月の助産師がいる日は、2日(木)、16日(木) 午前です。お気軽にご相談を。(不在の場合もあるのでご了承ください。)



## ~バザー&フリマ 御礼~

先月14日(土)に行われたバザー&フリマは菊名西口商店街のご協力のもと、お天気にも恵まれ大盛況でした。

収益は七万円を超え、過去最高を記録しました。この売り上げの一部を東日本大震災の被災地への寄付、残りはひろばのメンテナンスやおもちゃの補充などに使わせていただきます。



# 6月

## Calendar

月	火	水	木	金	土
		1 13時開館	2 赤ちゃん体操	3	4
6	7	8 13時開館	9 歯の健康講座	10	11
13	14	15 13時開館	16	17 総会のため休館	18 10:00 14:00 開館 お話会
20 防災講座 子育て 相談日	21	22 13時開館	23 お外で ひろば	24	25
27	28	29 13時開館	30		

17日(金)はびーのびーの法人総会のため、誠に勝手ながら1日休館とさせていただきます。

## 子育ての裏ワザ ~料理編~

先月のお風呂編に引き続き、びーのびーののスタッフや会員さんからの目からウロコの裏ワザを少しずつご紹介いたします。

小さい子のいる家庭では毎日の夕食作りは悩みの種。短い調理時間でできるおいしいメニューをお試しあれ。

- ☆ 野菜嫌いな子向け 青汁粉末入りハンバーグ
- ☆ 挽肉と冷凍ポテトとミックスベジタブルのカレー
- ☆ 市販の鳥の唐揚げを使った酢豚
- ☆ ゆで時間の早いそうめんを使った焼そうめん
- ☆ 白菜とベーコンとコンソメパウダーを電子レンジでチン!するだけ(水の量をお好みで加減して下さい。)

(親子ボラA、スタッフH)



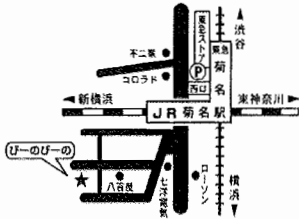
# びーのびーの活動って？

NPO法人びーのびーのは、地域で共に育ち合う子育て環境を目指して、港北区内に拠点を置き事業を展開しています。また、各拠点につどう人とのつながりを大切にしつつ、さまざまな連携を図りながら地域への発信をしています。

## 拠点

### 親と子のつどいの広場事業 おやこの広場 びーのびーの

◆**横浜市補助事業「親と子のつどいの広場事業」**  
2000年4月開設。商店街の空き店舗を借り上げて、子育て当事者で立ち上げた子育てひろば。利用者である会員やスタッフ、ボランティア、地域の人たちと共に、子どもの遊びや育ちを見守り、出会えるひろば。子どもも大人も居心地の良い居場所づくりを目指して取り組む。<http://www.bi-no.org/>



〒222-0021  
横浜市港北区篠原北 1-2-18  
TEL 045-439-7447  
FAX 045-439-7448

- ◆開館時間◆  
月・火・木・金 9:00～16:00  
水曜日 13:00～16:30  
第3土曜日 10:00～14:00
- ◆休館日◆  
第3土曜日以外の土曜日  
・日曜日・祝日・年末年始  
・特別休館日

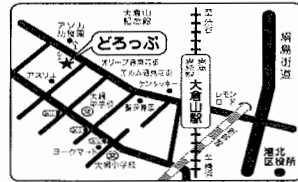
東急東横線・JR横浜線菊名駅西口より徒歩2分

### 港北区地域子育て支援拠点 どろっぶ

◆**港北区地域子育て支援拠点委託事業**  
2006年3月開設。0歳～6歳までが登録。横浜市次世代育成支援行動計画「かがやけ横浜子どもプラン」における1区に1つの支援拠点モデル事業として開設。5つの要綱(親子の居場所事業/相談事業/子育て情報の収集発信事業/ネットワーク事業/人材育成事業)を総合的に取り組むための拠点として運営。<http://www.kohoku-drop.com/>

- ・ボランティア体験講座「ボラリーグ☆こうほく」
- ・「港北区子育て応援メールマガジン ココめ～る」

◆**横浜子育てサポートシステム港北区支部事務局**  
地域の中で子どもを預けたり、預かたりすることで人と人とのつながりを広げ、地域ぐるみでの子育て支援をめざす「横浜子育てサポートシステム」の港北区支部事務局として2010年7月より運営。  
(月～土曜日 9:00～17:00・専用 TEL 045-547-6422)



東急東横線大倉山駅徒歩10分  
または市バス41系統川向町行き「観音前」下車

〒222-0037  
横浜市港北区大倉山 3-57-3  
TEL 045-540-7420  
FAX 045-540-7421

◆開館時間◆  
火～土曜日 9:30～16:00

◆休館日◆  
日曜日・月曜日・祝日・  
年末年始・特別休館日

◆登録料・利用料◆ 無料

## 事業

### ◆預かり保育事業「ゆーのびーの」

今年度は2～3歳児のグループでの預かりを、おやこの広場びーのびーので火曜日の午前中に実施。在宅家庭支援に必要とされる幼児期の預かりへのニーズに対応する。預かりを通じて親との信頼関係を築き、地域からの理解を得ながら活動。

### ◆子育て関連情報の編集・制作・販売

- ・広報紙の発行(毎月)  
法人全体の事業や地域の子育て関連情報を紹介。
- ・幼稚園・保育園ガイドの発行(年1回)  
港北区および周辺地域の園情報を掲載

### ◆菊名 WARA・びー実行委員会

小学生を中心に親子でまちの歴史を学び、交流を深めることを目指した地域交流事業。

### ◆ウェブサイトの編集・制作・運営

#### ・港北区子育て応援マップ【ココマップ】

#### 〈港北区社会福祉協議会受託事業〉

2004年9月、子育て情報サイトを開設。子育て当事者らによる編集委員会を毎月開催。特集ページの作成、子育て関連イベント情報の提供など充実したサイトを運営。

<http://www.kouhokushakyo.or.jp/>

### ◆わくわく子育てサポーター事業

学生ボランティアが子育て家庭を訪問し、乳幼児家庭のお手伝いに参加する活動を中心に、活動前の研修や地域学校や保護者との連携の体制づくり、学生ボランティアの活動支援のための場づくりを支援。

## 法人事務局

- NPO法人  
びーのびーの事務局  
正会員・準会員の管理をはじめ、対外的な窓口として機能を果たす。

## 関連法人事務局

- NPO法人子育てひろば  
全国連絡協議会事務局  
全国の子育てひろばの会員組織を研修事業・調査研究事業などでサポート。

## 編集後記

夜中に母に電話するのが習慣だ。一日の終わりで気もゆるみ、互いに低い声で話す。90過ぎの祖母の世話に追われる母の声はいつも疲れているが、私が小一の娘の様子を聞かせると笑いだす。子どもの頃、庭の花を部屋中に飾り、歌を口ずさむ母が自慢だった。今はただ、母がいることそれだけがただひたすらに有難い。(よ)

## びーのびーの通信

No.132

発行元 NPO法人びーのびーの 発行人 奥山千鶴子  
 <編集> 米本真貴子 白瀬宏子 今井幸子 高橋直子  
 原美紀 牧谷泰子 山田弘美 戸松綾子  
 <イラスト> 山田弘美 小林 洋子 牧谷泰子

## 横浜の野菜で夏を乗り切ろう!

6月中旬から7月末までの期間限定で火・木・土曜日に夏野菜を直売します。あまーい枝豆、あまーいトマトその他安心して新鮮なお野菜がいっぱい!! 直売日当日朝9時～12時まで電話で予約を承ります。夕方16時～18時の間に取りにいらしてください。(※詳細は045-481-0437へお問い合わせください)



加藤農園

横浜市神奈川区片倉3-3-15  
(市営地下鉄「片倉町」駅1番出口出すぐ上)

## 伝言板

ZUG UM ZUG

(ツーク・ウム・ツーク)

ZUG UM ZUG  
hair design

〒222-0021 横浜市港北区篠原北 1-1-9 菊名ビル1F

tel&fax 045-530-8331

\*受付時間 10:00～20:00 \*定休日 木曜日・第三水曜日